

# せとまちトーク進捗管理シート

品野 連区

テーマ

## 防災の充実(避難所)

### 課題・問題点の背景・理由

- ・品野台小学校グラウンドは大雨等の調整池として設計されており、避難所としては使用できない時がある。
- ・掛川小学校の体育館は避難時の時は最大78名しか入れないので隣接する校舎の開放はできるのか。校舎のカギの管理を一部自治会に渡して欲しい。
- ・防災訓練時における避難所の担当役割の確認ができていない。
- ・防災倉庫の機材が破損している。

### 解決手法

| 【行政】  | 【地域】   | 【その他】   |
|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所の再確認</li> <li>・校舎のカギの管理</li> <li>・校舎の開放</li> <li>・防災倉庫の備品確認</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎の開放とカギの管理</li> <li>・防災訓練における行動チェック</li> <li>・避難所の電源・照明設備の確保</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・投光器のハロゲンヘッドライトからLEDに交換</li> </ul> |

### 関係する常任委員会

総務生活委員会  
厚生文教委員会

## せとまちトーク後の経過、及び調査検討結果

### 品野台小学校グラウンドについて

風水害の指定避難所は品野台地域交流センターのため、大雨時に品野台小学校グラウンドに立ち入ることはありません。想定し得る最大規模の降雨など、浸水を免れない場合は、高台の品野中学校へ避難を行うことが想定されます。

### 掛川小学校体育館の収容定員について

南海トラフ地震の愛知県被害予想調査による本市の想定避難者数、人口の約5.3%相当(約6,800人)に対し、掛川小学区の概算値は約29人と想定され、収容定員内となります。校舎に関し、施設の管理上、鍵を受け渡しすることは想定しておりません。

### 防災倉庫の備品の点検について

地震時及び風水害時の指定避難所に市が設置した防災備蓄倉庫は、市において管理する資機材等を保管し、管理しています。これとは別に各連区で所有の防災倉庫は、自治会内で管理し、地域の防災訓練等において点検していただきますようお願いいたします。

【補足】

# せとまちトーク進捗管理シート

品野 連区

テーマ

## 防災の充実(避難所)

### 課題・問題点の背景・理由

- ・品野台小学校グラウンドは大雨等の調整池として設計されており、避難所としては使用できない時がある。
- ・掛川小学校の体育館は避難時の時は最大78名しか入れないので隣接する校舎の開放はできるのか。校舎のカギの管理を一部自治会に渡して欲しい。
- ・防災訓練時における避難所の担当役割の確認ができていない。
- ・防災倉庫の機材が破損している。

### 解決手法

| 【行政】  | 【地域】   | 【その他】   |
|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所の再確認</li> <li>・校舎のカギの管理</li> <li>・校舎の開放</li> <li>・防災倉庫の備品確認</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎の開放とカギの管理</li> <li>・防災訓練における行動チェック</li> <li>・避難所の電源・照明設備の確保</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・投光器のハロゲンヘッドライトからLEDに交換</li> </ul> |

### 関係する常任委員会

総務生活委員会  
厚生文教委員会

## せとまちトーク後の経過、及び調査検討結果

小中学校の校舎は基本的には学びの場として設定されている。現在、避難所としての学校施設は体育館や校庭などがある。例えば激甚災害が起こった時に、体育館の許容人数を超えた場合、また、感染症に罹患した方を収容する場合、障害者に配慮した避難をする場合など校舎に収容することが考えられる。また、場合によっては保健室の医薬品なども必要になる場合も考えられる。発災直後、直ちに解放することはないが、学びの場としての機能が確保され、必要な場合は危機管理課との協議の上、解放する。マニュアルについても検討する。

【補足】